

2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年8月12日

上場会社名 株式会社ファーストステージ 上場取引所 東
 コード番号 2985 URL <https://www.1st-stage.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本田 誠二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 谷口 恵亮 TEL 06 (6347) 1106
 四半期発行情報提出予定日 2022年8月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2023年3月期第1四半期の業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	2,386	27.0	146	－	130	－	150	－
2022年3月期第1四半期	1,878	△54.3	△127	－	△230	－	△228	－

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	117.45	111.59
2022年3月期第1四半期	△177.88	－

（注）2022年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	8,003	2,879	36.0
2022年3月期	8,836	2,886	32.7

（参考）自己資本 2023年3月期第1四半期 2,879百万円 2022年3月期 2,886百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	－	0.00	－	123.00	123.00
2023年3月期	－	－	－	－	－
2023年3月期（予想）	－	－	－	－	－

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（％表示は、通期は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,367	△34.2	248	△37.2	193	△5.5	270	4.2	210.46

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	2,484,000株	2022年3月期	2,484,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	1,200,000株	2022年3月期	1,200,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	1,284,000株	2022年3月期1Q	1,284,000株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本等の注記)	6
(セグメント情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、外国人観光客の受け入れを再開するなど経済活動の正常化に向けた取り組みが進みつつあります。しかしながら、ウクライナ危機や資源価格の高騰、急激な円安の進行など依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社が属する投資用不動産販売市場においては、世界的な原材料価格の高騰による建築コストの上昇や優良な用地の不足による土地価格の高止まりなど懸念事項はありますが、住宅ローンは低金利で推移しており購入意欲は高い水準で推移しております。

このような背景のなか、当社は新たな開発用地の取得や全社的な電子化により災害等が発生した際も安定的に事業活動が行える組織づくりに取り組んでまいりました。

これらの結果、当第1四半期累計期間の売上高は2,386百万円（前年同四半期比27.0%増）、営業利益は146百万円（前年同四半期は営業損失127百万円）、経常利益は130百万円（前年同四半期は経常損失230百万円）、四半期純利益は150百万円（前年同四半期は四半期純損失228百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産合計は、7,712百万円となり、前事業年度末に比べ737百万円減少いたしました。これは主として、販売用不動産が701百万円、売掛金が5百万円減少したことによるものであります。

当第1四半期会計期間末における固定資産合計は、290百万円となり、前事業年度末に比べ96百万円減少いたしました。これは主として、保険積立金が10百万円、繰延税金資産が11百万円増加、有形固定資産が123百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債合計は、2,053百万円となり、前事業年度末に比べ1,165百万円減少いたしました。これは主として、1年内返済予定の長期借入金が928百万円、未払消費税等が237百万円減少したことによるものであります。

当第1四半期会計期間末における固定負債合計は、3,070百万円となり、前事業年度末に比べ338百万円増加いたしました。これは主として長期借入金が496百万円増加、リース債務が161百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は、2,879百万円となり、前事業年度末に比べ7百万円減少いたしました。これは、利益剰余金が7百万円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年5月12日付「2022年3月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」において公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,382,808	3,123,842
売掛金	5,707	89
販売用不動産	4,244,444	3,542,601
仕掛販売用不動産	115,866	312,909
前渡金	427,600	456,130
前払費用	62,564	62,615
その他	210,634	214,365
貸倒引当金	△146	△143
流動資産合計	8,449,479	7,712,409
固定資産		
有形固定資産	170,772	47,069
無形固定資産	5,275	6,095
投資その他の資産		
投資有価証券	322	381
敷金	49,543	49,543
長期前払費用	15,034	16,960
保険積立金	120,994	131,501
出資金	10,210	10,260
繰延税金資産	10,535	21,837
その他	7,564	10,064
貸倒引当金	△2,900	△2,900
投資その他の資産合計	211,305	237,649
固定資産合計	387,353	290,815
資産合計	8,836,832	8,003,224

(単位:千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	128,000	147,334
1年内返済予定の長期借入金	2,258,630	1,330,018
リース債務	17,721	1,457
未払法人税等	108,160	99,142
未払消費税等	337,197	99,383
賞与引当金	—	22,784
家賃保証引当金	8,881	8,654
その他	359,735	344,446
流動負債合計	3,218,325	2,053,221
固定負債		
社債	120,000	120,000
長期借入金	2,341,865	2,838,823
リース債務	163,186	1,851
役員退職慰労引当金	106,758	109,738
固定負債合計	2,731,810	3,070,413
負債合計	5,950,135	5,123,634
純資産の部		
株主資本		
資本金	80,000	80,000
資本剰余金	938,375	938,375
利益剰余金	2,685,201	2,678,076
自己株式	△816,934	△816,934
株主資本合計	2,886,642	2,879,517
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	54	73
評価・換算差額等合計	54	73
純資産合計	2,886,696	2,879,590
負債純資産合計	8,836,832	8,003,224

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	1,878,420	2,386,374
売上原価	1,348,506	1,857,341
売上総利益	529,914	529,033
販売費及び一般管理費	657,116	382,836
営業利益又は営業損失(△)	△127,202	146,196
営業外収益		
受取利息及び配当金	90	105
為替差益	—	5,060
補助金収入	—	2,407
その他	4	205
営業外収益合計	94	7,779
営業外費用		
支払利息	36,237	15,250
融資手数料	—	6,375
貸倒引当金繰入額	66,000	—
その他	978	1,860
営業外費用合計	103,216	23,485
経常利益又は経常損失(△)	△230,323	130,490
特別利益		
保険解約返戻金	22,766	17,610
固定資産売却益	—	101,797
特別利益合計	22,766	119,407
特別損失		
役員退職慰労金	54,120	—
リース解約損	—	11,261
特別損失合計	54,120	11,261
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△261,677	238,637
法人税、住民税及び事業税	56	99,142
法人税等調整額	△33,337	△11,311
法人税等合計	△33,281	87,830
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△228,395	150,807

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本等の注記)

I 前第1四半期累計期間(自2021年4月1日至2021年6月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2021年6月25日 定時株主総会	普通株式	157,932	利益剰余金	123.00	2021年3月31日	2021年6月26日

II 当第1四半期累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2022年6月30日 定時株主総会	普通株式	157,932	利益剰余金	123.00	2022年3月31日	2022年6月30日

(セグメント情報)

当社の報告セグメントは、「不動産ソリューション事業」のみであり、その他の事業セグメントは重要性が乏しいため、記載を省略しております。